

2023年～2024年 **ぜひ来てみて！**

「冬期必勝講座」直前まで気を緩めない



① 共通テスト（リーディング+リスニング）

2023年12月～2024年1月（下記太字3回）（3回模擬練習で本番試験に慣れる）

時間内に読み切り最高の点を取っておく！（2次試験のためにも）

筆記対策：毎回、本番と同じような予想問題を3回実施し、適切な時間配分とその後丁寧な解説をします。

- 時間：①12月28日（木） 18:00～21:00（夜）
② 1月 4日（木） 10:00am～13:00（午前中）
③ 1月 8日（月・祝） 10:00am～13:00（午前中）

すべて3回受講の場合は、12,000円（税込）（内部生10,000円）

学校の補習がある方は回数払いにも出来ますがその場合は受講料は下記の通り

／1回授業料 @4,500円（税込）（内部生@3,500円（税込））



月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30
			①共通テスト直前		
1	2	3	4	5	6
			②共通テスト直前		
8	9	10	11	12	13
③共通テスト直前					共通テスト本番

2024年1月13日・14日には約40万余の人が「共通テスト」に挑みます。この共通テスト対策の直前練習会は3回目なので大体の感触はつかめます。80分内で「リーディング」をしっかりと意味把握出来ればどのような形で出題されようが全く問題はありません。通常の早めの読解で完全に解ききれます。1点違いで数番も異なってきますので、とにかく1点でも多く取る必要があります。このコースでは「よし追い込むぞ」と強い意識を持った人だけが集まるので、緊張感とともに一体感もあり確実に勉強がはかどるのはもちろんです。3回ともにリーディング+リスニングの模擬問題だけを行います。身体で80分（リーディング）と約30分のリスニングを集中を切らさずに身体で体得してください。このテストと解説で出る事は試験に即直結。12月からは勉強態勢を朝型にし、1月13日（土）夕方からの第四科目「英語」のリーディング・テスト（80分）とリスニング・テスト（30分）が全力で臨めるようにしましょう。（体力が必要です）

例年、年末までは順調でも新年からペースを乱す受験生もいるので、ぜひとも週1回の試験ペースを保てるようにしてください。今までもコツコツとこの冬講座を全て受講し最高の状態に持って行き、以前のセンター試験の本番で196点（200点満点）を取り国立大医学部に合格した女学生もいます。英語や国語では「もうこれ以上することがない」のではなく、とにかく毎日直前まで4～6題を解くことに集中。最後まで安心せずに来てください。ペースをくずさず、自信をもって本番に臨めるように、当日は「ニコッ」となるように最後の詰めをしましょう！

② 国公立2次対策個人レッスン

2月25日（日）、26日（月）に開催される国公立大学前期2次試験。大学によってはそれぞれ出題形式に特徴があります。あなたが志望する大学の過去問題を順次でいねいに解いていき、その傾向と対策を講じます。個人レッスンですので、行き届いたレッスンが期待出来ます。ぜひお気軽にご相談下さい。

（外国人による作文練習も出来ます。これで東京大学や京都大学へ合格を果たしています）

日時 2024年1月22日（月）～試験直前まで ご相談の上決めます

授業料 60分個人レッスン 5,280円（税込） 日本人教師

愛大医学科 前期受験はぜひ！



先輩たちは、北大、筑波、早大、慶大、上智、青山、東京女大、東大、一橋、東外大、東京芸大、お茶大、東京医科歯科大、東女医大、横浜国大、横浜市大、金沢、南山、奈良女、京大（医含む）、関外語、同大、立命、関学、阪大、大外大、神大（医含む）、神市外大、岡大（医含む）、広大（医含む）、島根医大、香大（医含む）、愛大（医含む）、松大、高知医大、産業医、九大、カリフォルニア大、エッカーード大、トランスパシフィック大などへ多数進学。

先輩から最後の追い込みで一言！



岡山大学医学部（医）合格 J男

僕は英語アカデミーの共通対策を受け、ひたすら共通形式の問題を解くことで、受講前70点台だったところを本番では90点以上を取ることが出来ました。リスニングについても同様に慣れが大切です。2次試験は各大学によってさまざまな特色がありますが、僕の受けた大学では英作文がとても重要でした。アカデミーでは、授業の中で英作文の練習があるうえに自由英作文の宿題があり、外国人先生に採点していただけるというもので、大変勉強になりました。自分の受ける大学の問題形式は、慣れていけば解きやすさも格段に違うと思います。

大阪大学外国学部合格 I子

高3になり、クラスではどんどん長文を読むスピードも上がり、模試を受けるたびに自分の英語の能力の向上を実感できました。アカデミー以外で特に英語を勉強することはなかったので、とにかく先生の授業を習得し単語もコツコツ覚えました。やってよかったと思うのは、徹底した繰り返しです。参考書や単語帳は何冊もいらなないと思います。自分の決めた1冊を完璧にする方が、何冊にも手を出すよりずっと力になります。また過去問も2回解けるとより効果的だと思います。

愛媛大学医学部 M子

「共通テスト」の勉強において、アカデミーに通っていて特に良かったと思うことは非常に効率よく勉強ができたことです。私はアカデミーの週2日の授業以外で家で共通英語の勉強は一切しませんでした。それでも受講する前は良くできて75%しかとれなかったにもかかわらず、センター本番では95%という自分でも納得のいく結果を出すことができました。

九州大学法学部合格 N子

非常に役に立ったのは、先生がまとめてくださった「速読英単語」の単語プリントです。重要なものが厳選されており、それを全て頭に入れるだけでも相当な力になります。自分がまだ覚えられていない単語に印を付け、何度も何度も見直します。「共通テスト」に関しては80分の中で筆記1年分を解き切るという練習も大切だと思います。特に第4問以降は1問の得点が大きいので、そこで落とさないように意識しました。リスニングは、私自身正直苦手と感じていました。何度やっても60点代をウロウロ。それではだめだと思ったので、毎日CDを聞き間違った問題はスクリプトを見直し、とにかく英語を耳に慣らしました。おかげで本番では90点を取ることができました。

東京大学理II合格 H子

東大は問題形式が独特だったので、慣れも必要だと思い過去問を授業でしました。また自由英作文は校長先生に添削していただくことで、ネイティブの先生からみた自分の単語の使い方や文法の間違いに気付くことができました。1年間で本当に多くの問題を用意してもらえたおかげで入試ではあせらず淡々と解答を進められました。最後まで自分を信じてあげてください。応援しています。

東京大学文III合格 A男

始めの頃にはどうにもならないように思えた英作文も、添削を繰り返すうちに形になっていきました。やはりネイティブの先生に目を通して頂けたことが大きかったと思います。精度・スピード共に上がり、試験の際も自信を持って素早く書き上げることができました。英語アカデミーのおかげです。

岡山大学医学部 M男

英語の成績がパツとしない成績では医学部を受ける武器にもならず、良い塾を探し英語アカデミーに出会いました。アカデミーの講座を受ける中で重要だと感じたことは、自分の解答をプロに見てもらうことです。自分なりの勉強で読解と英作文の問題集を使ってはいたのですが、あくまでも英語に触れることを習慣づけるためのもので、実質の二次対策は全て、アカデミーにまかせていました。

大阪市立大学法学部 S子

「共通テスト」対策をすれば必ず点は伸びると実感。模試を重ねていくなかで、点数が変動するのは当たり前です。私も模試によって何十点さがったりすることがありました。その時は確かにショックを受けるけれど、くじけずに自信を持つことが大切だと思います。英語の長文は読めば読むほど読解力が身につきます。英単語は覚えれば覚えるほど得をします。覚えすぎるとということはありません。私も飽きるほど「共通テスト」対策の問題を解き続け、愛用していたDUOの単語を全て覚えきりました。

愛媛大学医学部（医）合格 T男

英語アカデミーでは適度な人数で、集中して取り組み、何より最大のメリットは、問題形式に慣れることで解答所要時間が大幅に短縮され、長文に臨む時間がより多くとれるようになったことです。それまでの僕は、常に時間が不足し、みすみす点を失っている状態でした。